

❖ 第15回 安全工学地域セミナー開催案内 ❖

安全工学会では 1979年以来 安全工学セミナー(火災・爆発の予防)を開講しており、毎年産業界、官庁等から火災・爆発の予防技術を習得し、安全工学を推進する人材育成のための最高の学習の場として好評をもって迎えられています。1999年より関西地域をはじめ各地で、地域企業様のご協力を戴き、安全工学の普及を図る目的で安全工学地域セミナーを開催して参りました。今年は会場を下関三井化学株式会社殿のご厚意によりご提供頂きました。今回は、下記プログラムにありますように3人の先生にお話しを戴きます。奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

主 催 : 特定非営利活動法人 安全工学会

日 時 : 平成27年2月17日(火) 9時55分～17時00分

会 場 : 下関三井化学株式会社

集合場所 : 直接会場にお集まりください。

〒750-0092 山口県下関市彦島迫町7-1-1

JR下関駅より路線バス東庄正門前下車(約20分)、タクシー(約10分) 詳細は添付アクセス方法を参照ください

※自動車に参加される方は別途案内致しますので申込時に連絡ください。

集合時間 : 平成27年2月17日(火)午前9時55分

プログラム:

9:55 集 合

10:00～10:05 開催挨拶

10:05～10:20 下関三井化学株式会社の紹介

下関三井化学株式会社工場長 石垣 恭市氏

10:20～11:50 講演1.「設備事故を防ぐための人材育成と作業支援」

近年、重大事故が頻発している。それらの要因の一つとして「企業内での現場力の低下」が懸念されている。現場力低下の背景について述べるとともに人材育成についての課題、作業支援について研究例を紹介する。

岡山大学教授 鈴木 和彦氏

11:50～12:30 昼休み(お弁当を用意いたします。)

12:30～13:15 下関三井化学株式会社 NF3プラント見学

13:15～13:25 休憩

13:25～14:55 講演2.「コンビナート事業所の現場が抱える課題と、これからの対策」

コンビナートの安全を支える現場から拾い上げた「現場の声」、浮き彫りになった課題とともに、これから求められることを紹介する。

山口県総務部防災危機管理課 勢登 俊明氏

14:55～15:05 休憩

15:05～16:45 講演3.「化学物質の危険性評価試験」

化学物質を取り扱う時にその火災、爆発の危険性を評価し災害を未然に防ぐ必要がある。その評価試験について紹介する。

カヤクジャパン株式会社 大石 淳三氏

16:45～17:00 意見交換他

17:00 終了解散

募集人員 : 30名

参加費 : 会員 15,000円 非会員 20,000円

その他 : 昼食の弁当は、主催者側で用意いたします。

申込方法 : ホームページのオンライン催物申込でお申込できます。また、下記参加申込書に必要事項を記入しFAXまたは郵送でもお申込みができます。申込期限は2月9日(月)です。

折返し、参加券、会場案内図、請求書、振替用紙等をお送りいたします。

※参加券は当日必ずご持参下さい。

申込及び問合せ先:

安全工学会 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-5-2 アロマビル6F

TEL:03-6206-2840 URL:<http://www.jsse.or.jp/>

FAX:03-6206-2848 E-mail:jsse-2004@nifty.com

勤務先		会員種別
所属部課		会員・非会員
所在地	〒	支払方法
	TEL : FAX :	銀行振込・郵便振替
	E-mail :	どちらかに○を付けてください
(ふりがな) 氏名		
備考	自動車来場される方はチェックください	<input type="checkbox"/>

下関三井化学へのアクセス方法

